

今月の言葉

すす

煤はきて

こころ

すす

心の煤は

み

かえり見ず

松尾芭蕉門下の俳人、

越智越人の句。

年の暮。

大掃除で家の隅々まで綺麗にしたが、

我が心のすすを払わないまま、

新年を迎えた句。

気付かないうちに、

少しずつ積もる心の煤（すす）。

放っておくと、シミとなる。